



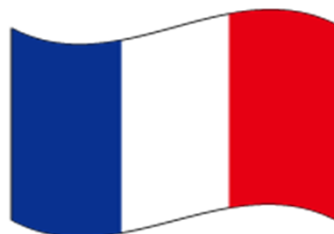
FRIENDS

The Friendship Force of Saitama 会報 第 94号(2016)

<http://ffsaitamahomesd.la.coocan.jp/>



東京バスツアー



フェアウェルパーティー



ED: Nicole

2016年6月19日～26日

Noumea Club 受入

ED 高堂 綾



書道体験



けん玉に挑戦



盆栽村で

初めてのED経験

高堂 綾

我が家のゲストは、EDでありpresidentの59歳の元気でエネルギッシュなピンクレディNicoleと沈着冷静なGilleでした。旅慣れているせいか気を使うこともなく自然体で過ごせましたことが何よりです。

FFNoumeaクラブのあるNew Caledoniaは、南太平洋に位置する、フランス海外領地で美しい大自然は世界遺産に登録されております。しかし実際には、若者がのんびり昼間からお酒を浴びていたり、その他いろいろ問題を抱えているようです。日本の安全性に感心しております。

物価は日本の2倍ほどであり、お給料も高額だそうです。日本の買い物も、安く楽しめたようでした。

今回のホームホストは、久しぶりの方、初めての方々も数名いらっしゃいましたが、皆さまの手助けで、幾分負担度を少なくしてあげられたようで、皆様に感謝いたします。

ホストの心得は、無理せず、自然体で、過剰なサービスはせず、相手の希望は、叶えられるよう聞き入れますが、私達は、NOと言えることも大切に思います。

今回の交換では、フリーデイの時間が取れなかったことが悔やまれます。

次回の交換では、交換準備会などでプログラムを皆さんで検討してフリーデイの時間を沢山取り入れて下さい。相手のEDにプログラムの変更願など伝えることも大切のようです。フリーデイの時間にホストとゲストのcommunicationは、お互いを知る友情の芽が芽生える時かもしれません。

これがFFFの精神なのでしょう。6か月余り長いような短いような準備期間も、終わってしまうと初めてのED経験が、とても刺激的に思えます。次回は、是非皆様も経験してみてください。ゲストの皆様、FF埼玉の皆様が、楽しく過ごせた今回の交換になりましたことに感謝いたします。

スマートなNoumeaの方々

道江 幸江



料理教室



初めてゲストをお迎えすることになり、フェンスを直したり寝具や畳など、あれこれと気持ちばかり焦ってしまいました。

緊張してのPatriciaさんのお迎えでしたが、エネルギッシュなPatriciaさんは元気に「昨日は魚市場や渋谷、原宿に行きエキサイティングな1日だった」と話され交流がはじまりました。

お刺身が好きということでお寿司屋に行きカウンターに座り、板前さんの働きを見ながら、茶碗蒸しの説明をしながらのランチになりました。

我が家にて休息してから、遠山記念館へ行き茶室の見学や水琴窟の体験をしました。

翌日朝のラッシュの電車で若い女性が揃って居眠りをしているのにビックリしていました。スーパー銭湯やカラオケは楽しかったようです。クッキングも。

100円ショップでプラスチックと竹製の巻きすを買って見せてくれました。

至らない事の多かった私ですが、埼玉FFの皆さんの温かい援助のお蔭で無事送り出すことができ感謝でいっぱいです。



案ずるより産むが易し

竹下 朋世

昨年FFさいたまに入会しましてから、初めての受け入れを体験しました。

ヌメアの方は母国語がFrench、英語で会話が通じるかしら、食事はお口に合うかしら、受け入れを楽しみに思う一方で、色々不安もありましたが、案ずるより産むが易し。

エリックさんとオランヌさんは英語が堪能で、和風の朝食もお刺身も茶碗蒸しも喜んで召し上がられ、そして神社とお寺の違いをご存知の、想像以上に日本のことに詳しいお二人でした。



おもてなしのプログラムも毎日充実した内容でしたが、特に印象的だったのがウェルカムパーティーでの日本文化の紹介でした。着付けに書道に生け花に、単なる観光旅行では体験できない伝統的な日本文化をアンバサダーの皆さんがとても楽しまれていらっしゃいました。クッキングでののり巻き作りも、皆さんと共に私自身も楽しませて頂きました。

国際交流の喜びとFFさいたまの皆さんのパワーの大きさを感じた貴重な一週間でした。

3日間のお客様

成田 美代子

私が受け入れたミレイユさんは、私と同年齢で英語の先生をされておりました。

沼さんに助けてもらいながら、後半3日間受け入れてみました。

FFの会に、入会して日が浅く、お友達も少ない中、イベントに参加をしながら、送り迎えをし、そして夕食の準備ができるものかと、体力の心配をしてましたが、夫がカバーしてくれ、共同作業の快適さを味わいました。

はとバスツアーの集合時間が加須からでは無理だとおもい、前日は、東京泊まりを計画し、月島のもんじゃ焼き、～佃界隈を散策し、33Fから東京の夜景を満喫しました。



翌日のクルージングは、中央大橋から孫と娘と3人で、手を振ることでき、良い思い出になりました。日本の半個室の居酒屋、我が家の区画整理された借り菜園にも文化の違いを感じていただけ、よかったかな??と自負しています。

時間がない中、夜のイオンモールでの100円SHOPには、熱が入ってました！

重量オーバーで買えないといいながら、その荷物は京都行きの方人に託してましたところも文化の違いでしょうか？(笑)

次回からは滞在日数を増やして、家庭料理をともに楽しめる時間があるとよいとおもっています。



久しぶりのFF活動

宇田 祐子

思いがけず、数年ぶりにホームホストの話をいただき久しぶりにFFの活動を楽しむことができました。

我が家にやって来たスザンヌは71歳、行動的でお洒落でステキなフランス人女性。

スザンヌはEDの経験も多く話題も豊富で、いろいろな話を楽しむことができました。

また何でも興味を持って食べてくれるので家ではお好み焼きを一緒に作ったり、友達と一緒に鍋料理を楽しんだりしました。

World Friendship Day

小林 恵美子

4月10日に行われたWorld Friendship Day は三好さんのロシア渡航、加藤EDからの台中渡航報告、ニューカレドニア受け入れの為のビデオ鑑賞、埼大学生による落語2題、FFの歌、台中渡航者の中国語での合唱、ビンゴと楽しく3時間が過ぎました。

なかでも、三好さんのロシア渡航のお話は皆さん身乗り出して聞く姿が印象的でした。ここに一部ですが紹介いたします。



ルーブル下落？失業者急増？でも庶民は生活を楽しむ！ 三好 紀子

(Global Exchange Program 2015年9月10日～16日)

日本大使館に勤務経験を持つオルガゾバさん、日本語・ロシア語辞書を一人で作っている。近所の小学生が英語を習いに来る。はにかみや、出しゃばらない、そしてとても愛くるしい子たちだ。服装は正装。オルガさんの友人がチョコレートケーキをお土産にやってくる。やはりきちんとした装いでセンスがいい。

ロシアが誇るプーシキン美術館、建築物、そして地下鉄のマヤコフスカヤ駅を筆頭にため息の出る駅のインテリア！ロシア人が追及する美をいたるところで見ることができる。

フルシチョフ時代のアパートは小さい。しかし人民すべてに無料で住宅を供給し、広大な公園を配置したソ連時代を懐かしむ人もいる。ダーチャという個人農園でリンゴ、野菜を作り生活は堅実だ。

日本のクラブを訪問した方々は大的日本びいき、おかげさまで私は恵まれた滞在を満喫いたしました。



国際友好フェアー 5月3・4日 浜 敬子



さいたま観光国際協会の主催で毎年、土呂の市民の森で開かれます。急に陽気が夏のような二日間、会員増を図るためにクラブのPRに努めました。ブースを国際色豊かに飾り付け、クラブの渡航・受け入れの時の拡大写真を展示。今年は試みに国際理解スタンプラリーに参加したので、6か国の国旗カードを見せてそれぞれの国を当ててもらおうことにしました。

子供たちの参加が多いので景品に飴を用意。思ったより正解率が高く、たぶんテレビでスポーツなどを通じて国旗を見る機会が多いのかな、と。付添いの親御さんたちにクラブの紹介・勧誘をと思いましたが、子供たちはラリーでのスタンプ集めに忙しく早くも次のブースへと移動。ブース前は人ばかりでしたが中に入りづらい雰囲気のように、すでに来年はPRに重点を置こう、という見解に達しました。

ブースを訪れてくださった皆さん、お手伝いしてくださった皆さん、ありがとうございました。

第28回日本大会 準備状況

池田 完之

“集おう彩の国埼玉で！ 語ろう明日のFFを！”

日時:11月12日(土) 会場:ホテル ブリランテ武蔵野

昨年の8月2日に、日本大会実行委員会を立上げてから早くも1年経過、大会まで3ヶ月となりました。

この実行委員会では、場所決めから始まり「大会前日のゴルフ、日本大会当日の代表者会議、全体会議、懇親会、翌日のオプションツアー」の全体像をまとめ、6月に日本の各クラブに開催案内を出しました。

アンケートの回答を7月15日、参加申込を7月末 期限内で依頼しましたが、全てのクラブの返事入手に手間どっているのが現状です。

アンケートの内容を検討・まとめて、講演していただくクラブや人に8月半ばまでをお願いするという課題がまだ残っています。

何とかこの課題を克服しクラブの総力を挙げて当日の役回りなどの手順書仕上げや配布物作成・準備などを行い、11月11日からの3日間で実施予定の「ゴルフ～日本大会～オプションツアー」をみんなで分担・成功させたく存じます。

皆様のご協力をお願い致します。

関東ブロック会議に参加して

堀切京子

2016年7月9日(土)川崎市国際交流センターで、関東ブロック会議が開催された。

東京、埼玉、Mt.富士山梨、西東京の各クラブから総勢54名が集まった。FFI及びFFJ近況についてFFI PM兼FFJ事務局の金元さんより報告があった。また渡航、受入れ共に数字が伸びているとのこと。

FR活動について関東ブロックFRの沼さんよりFFの原点に戻り、言葉の違いや文化の違いを乗り越えて友情を育むと言うFFの理念を皆で再確認し、またFFIを更に発展させるためには、経営基盤をしっかりさせなければならないという意見があった。

石井(嗣)さんよりNext Gen計画の報告があり、日本では英語の会話を学びたい人が多くニュージーランドで2015年に第1回目の研修渡航を行い好評だった。

2016年は8月と10月に実施の予定。来年度はアメリカのクラブにも研修渡航の打診をしているとのこと。

その後、各クラブの近況、受け入れ、渡航、クラブ内活動、課題について話し合った。

最近では観光旅行的要素が感じられるので、原点に戻って考え直したいとの意見があった。

東京クラブ島田会長よりの報告でFM世田谷(ミニFM局)から「世界を一つに、民間外交」のタイトルで出演依頼があり、FFを全国に知らせる良い機会との思いで活動内容を紹介したとのこと。

また、Mt.富士山梨クラブの庄司会長の報告で、未来を担う子供達のためにもサマーキャンプ開催予定。「JUST DO IT」、「出来ないと思っても、やればできる」の励ましの言葉を、ドイツの会員さんから頂き、交流を深めることが大切で相手の国に友人がいればその国に銃を向ける事はない、と言う考えだ。我々はこのような形で世界平和を目指したいとのこと。そして日本大会で取り上げて欲しい課題についても討議した。

次回ブロック会議担当は東京クラブになった。

歓談パーティーでは、西東京の会員の方が今年5月、首相官邸の招待で20年ほど前に政府留学生として受け入れた学生が目の前にガーナの大統領として再会、感動の対面をした喜びを語った。

当時、彼が朝の散歩時に無人の野菜直売所に感動し、このような国を目指したいと言っていたとのエピソードを話してくれた。

深く心に残る話を会員の方々から聞いたことは幸せなことだった。



pixta.jp - 845162



シドニー研修生受け入れ

新井 ミキエ

我が家にステイしたガニー君、27歳はプロのカメラマン。趣味はキックボクシング。

両腕にアニメのタトゥー。食後一服のたばこ大好き。食後は必ず食器洗いを受け持ってくれ、手伝ったことがない主人は恥ずかしそう。

小学校訪問の際「生徒や先生が驚かない様に長袖を着せてください」との宇田先生の親心？

オーストラリアでは何でも無い事でも日本では公共風呂にも入れない文化を身を持って体験。

1週間とても楽しそうでした！

郡山さんが朝食を携え、ジョナスンと自転車を走らせて来てくれた早朝サプライズブレイクファースト。

自分の夢や自国の将来の為に日本に勉強に来る若者のお手伝いのつもりが反対にエネルギーを貰い、楽しませて頂きました。



宇田先生の定年に伴い、今年が最後の受入れとは本当に寂しく思うのは、受入れ経験者全員の思い。ガニーくんが埼玉大学に置き忘れて来た我が家の携帯雨傘が3週間近く過ぎた頃、沼さんを通して戻ったのも感激！

Dream has come true in Taiwan

石井 友美

3月3日から台中渡航、台北観光 その後の気ままな旅を経て、15日高雄に到着。

2年前の渡航の際のホスト蔡月花さん通称花ちゃん、小林さんのホストデニスさんが迎えに来てくれた。今回の台中渡航を伝えたら19日の花ちゃんの甥子さんの結婚式に招待してくれたのだ。それも旅の目的であったが、小林さんと私は他に2つのやりたい事を伝えてあった。

翌日早速その1つまんとう作りに挑戦。

花ちゃんの実家で作業開始。花ちゃんが大きなセメント袋らしきものを運んできた。なんとそれは小麦粉の袋だった。聞けば毎週末ここで親戚、友人の1週間分のまんとうを作るという。

くるみ、ごま、かぼちゃ、紅糍等の材料を混ぜて4種類作るという。花ちゃんの手動きをまねして作り始める。外国にいることをすっかり忘れて奮闘すること2時間。大きなセイロからだした湯気のとつまんとうを口にした。そうこれが作りたかったのだ！！2年前毎朝まんとうをいただいてこれを作りに又台湾にくるぞと密かに決意していたのだ。

翌日からはデコパージュにとりかかる。

花ちゃんの家には時計、コースター、バッグ等素敵な作品がたくさんある。これもやりたかったのだ。

御菓子を包む紙ナプキンは3枚の薄い紙でできている。一番上の絵柄の紙だけはがして絵を切り取る。それが途中でやぶれるやら行方不明になるやら丸まってしまうやら悪戦苦闘。

でもうまく帆布に糊付けした時の快感はなんともいえな

い。花ちゃんが目医者に行くという。二人とも顔もあげず「いってらっしゃーい」FF高雄の方から電話で「おいしいコーヒー飲みにはいかない？」「ノー」「バーベキューするけど来ない？」「ノー」蟻地獄にはまった私たちは2日間「楽しいね。」「楽しいね」を連発しつつバッグ、ティッシュ入れ、コースター水筒入れの4点を仕上げたのでした。

肝心の結婚式は？という紙面の関係上尻切れとんぼ。2年前は台湾の西側を、今回は東側を合わせて1周したことになる。

様々な体験をさせてもらったFFならでの旅を満喫できた幸せな日々でした。謝々



台湾風蒸しパン:まんとう

手仕事 その④

サンバ棒作り

池田 尚子



まだ梅雨の明けてない7月24日、日本大会に使用するサンバ棒を作る為、12名のメンバーが集まりました。係りの方達のお心遣いで、作業しやすいように準備されていたので、私達は、サンバ棒の本体作りと、その本体にきれいな飾りをつけ完成品に仕上げる 二つのグループに分かれました。

手を動かしながらでも会話、笑いも途切れることなく1時間ほど過ぎたところで、本格的なコーヒー、紅茶が用意され、持ち寄りの品々で脳と体にエネルギーを補充しパワーアップし、本日の目標の176本を仕上げました。

機会あるごとに作っておいた230本とあわせ合計407本の完成品の出来上がりです。

皆で一本締めをし、お掃除をして4時頃に解散。楽しい半日は、このように終わりました。



南浦和駅の正面の道路は、浦和祭りのよさこい踊りの会場でしたのでとても賑やかで、お祭り気分も味わいました。

そんな混雑の中、車での送迎ありがとうございました。



新会員紹介

浅野 愛子



初めまして。

FFさいたまとの出会いは、国際交流協会主催さいたまフェスタの、(国際交流協会・舞台担当時)休憩時間にFFさいたまテントブースでご紹介頂いたことでした。続いて、その夏にニュージーランドからのお客様が来日され、北浦和のカルタスホールでのフェアウェルパーティーに、ビジターとして参加させていただきました。

38年間アジア、アフリカ、韓国と教育基金のボランティアをしていましたが、仕事と共に事務局に終止符を打ち、次の人生の生き方を考えていた所でした。

まだこのFFさいたまの事は全く分かりませんので皆さんの御指導を宜しくお願い申し上げます。

今後の主な予定



2016年		
8月21日(日)	10:00	日本大会実行委員会 シーノ大宮 9F 学習室2
9月11日(日)	10:00	理事会 シーノ大宮 6F 工作工芸室
	13:00	日本大会実行委員会 シーノ大宮 3F 第3会議室
9月16日(金)~19日(月)		世界大会 マラケッシュ(モロッコ)
10月16日(日)	10:00	理事会 シーノ大宮 7F 講座室1
	13:30	日本大会実行委員会 さいたま新都心「With you セミナー室1(4F)」
11月12日(土)		第28回日本大会(埼玉クラブ主催)開催 さいたま新都心・ホテルリブランテ武蔵野
11月20日(日)	10:00	理事会 シーノ大宮 9F 学習室 1 日本大会(埼玉クラブ主催)報告会 イヤードエンドパーティー
12月		
2017年		
4月15日(土)~22日(土)		ニューカッスルクラブ(オーストラリア)受け入れ



都庁展望台見学と昼食会へのお誘い

集合日時 : 9月8日(木) 10:00am 場所:新宿西口 京王デパート入口
 内 容 : 都庁45階 展望台見学
 昼 食 : 京王プラザホテル(ガラスコート)にてビュッフェ 11:45am~2:00pm)
 会 費 : シニア¥3,200 *お食事代(但し60才以下の方は¥3,600)

皆様のご希望なら、歩いて数分のところに、外国の方に好まれる思い出横丁があります。2,3分この横町の通り抜けをして家路に向かう、この様に考えております。

つぶやき・・・

“われここに食を受く。つつしみて、天地の恵みを思い、その労を謝し奉る”。こんな言葉が目に入る。思わず箸が止まった。確かに、今は飽食の時代。ともすれば、不服を言いながら食していることも・・・しかし本来は、今があることに感謝して頂かなければならないのだ。

会報を発送して、ほっと出来るのも会員の皆様のご協力と感謝しております。

また、毎回楽しみにして頂いているのですが、このところマンネリ化した編集内容に少し新風を入れたいと思っている次第で、埋もれているたくさんの方のアイデアを頂戴したく、広報やってみたい！という方を募集しております。

出来ると楽しいNEWS LETTER！！ つぶやいている・・・のです。(T.S.)

編集・発行
 ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局
 〒331-0815 さいたま市北区大成町4-202
 TEL/FAX:048-664-2723
 発行日:2016年8月31日